環境マネジメント

推進体制

TOPPANグループの環境保全活動に関する責任を負う最高機関は、取締役会です。取締役会が選任した担当役員のもと、環境保全活動の統括組織であるエコロジーセンターにより監督、評価、検証結果の取締役会への報告が行われ、活動を推進しています。

事業(本)部およびグループ会社、事業所では当該部門の長を責任者とする環境保全体制を構築し、その長は各事業所の環境保全活動の実務推進を担う環境管理責任者を選任し、連携して事業(本) 部における環境保全活動を推進しています。

環境管理責任者はその推進のため、事業所の各部門の関係者が参加するエコガード推進委員会を設置し、環境保全活動の推進、進捗管理を行っています。エコガード推進委員会においては、例えば省エネルギー推進による脱炭素社会への貢献についてはエネルギー分科会といった形で必要に応じて専門の分科会を設置し、活動の活性化に努めています。

気候変動リスク対応

気候変動関連のリスクと機会については、シナリオ分析を実施するためサステナビリティ推進委員会の下部に関連部門が参画した地球環境WGを設置し、気候変動に関する重要リスク・重要機会の洗い出しと、主に財務面のインパクト評価を実施しています。

また、パリ協定の実現に向けた活動を推進する各業界団体と協業し、「気候変動」「低炭素化」などの地球温暖化対策に積極的に取り組んでいきます。

TOPPANグループ環境マネジメント組織図

環境マネジメントシステム

環境マネジメントシステムはISO14001に基づき仕組みを構築しています。

ISO14001による環境マネジメントの仕組みは、計画、支援および運用、評価、改善というPDCAサイクルを回すことで改善を進めるものです。

また、各事業所では仕組みの維持のために、ISO14001認証機関によるシステム監査、エコロジーセンターによる社内環境監査(順法監査)、各事業所による内部環境監査を実施しています。

・ISO14001認証取得状況:98事業所(168自社事業所中)

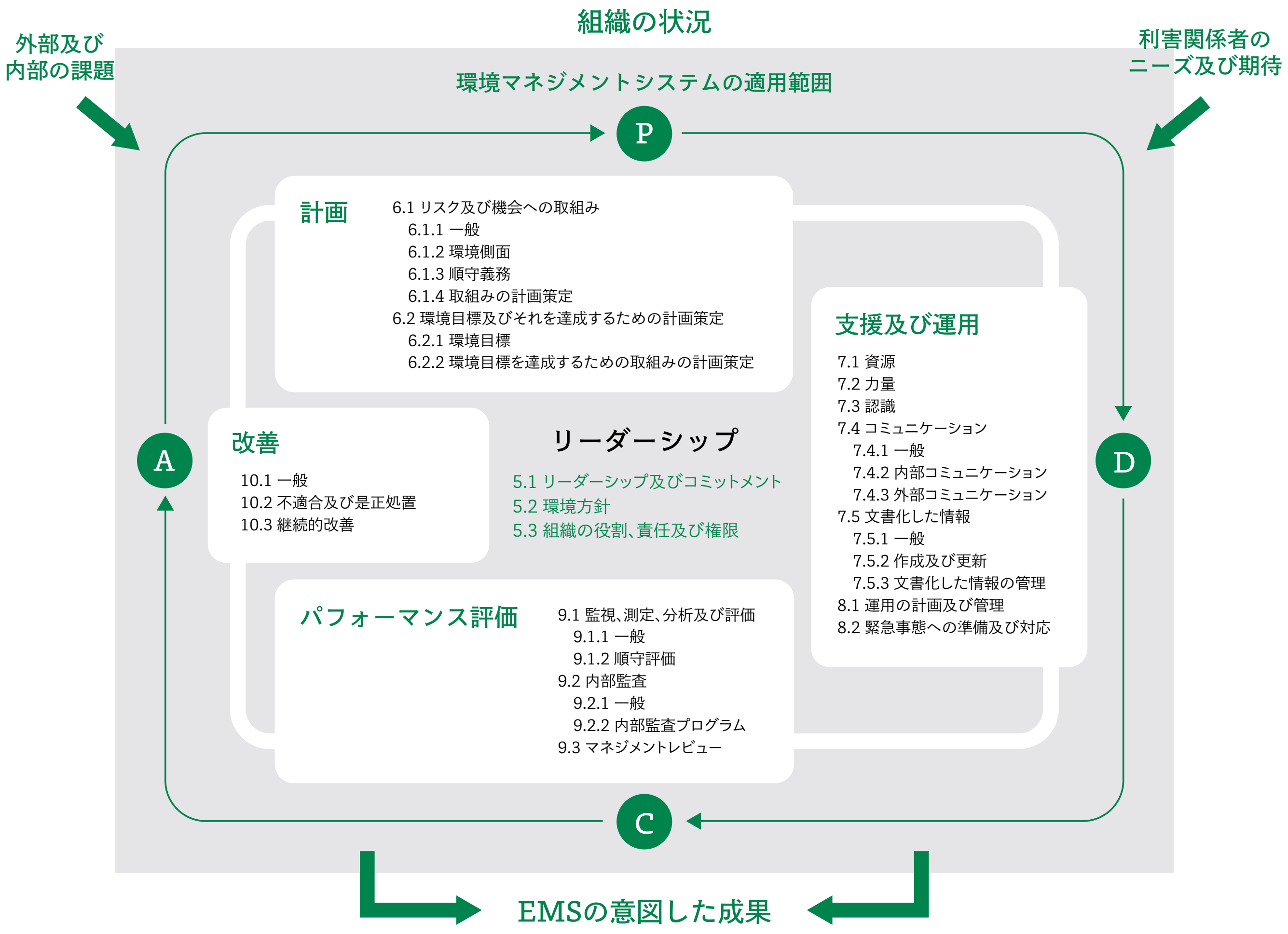
※ 残りの70事業所についてもエコロジーセンターにより、その環境保全活動について、監督・評価されています

パフォーマンスデータ(詳細はP184「データ対象範囲および第三者保証対象指標」を参照)は環境保全活動の統括組織であるエコロジーセンターで集計、KPMGあずさサステナビリティ株式会社による第三者保証を受け、取締役会への報告を行っています。パフォーマンスデータは、Web 等により公表を行っています。

特に環境目標については、エコロジーセンターが全社目標から事業所の単年度目標を策定、取締役会の承認を経て年次活動に展開することで、事業所の環境保全活動の重要な管理指標として、推進管理が行われています。また土壌・地下水汚染に対するモニタリング結果はエコロジーセンターにて取りまとめ公表しています。

ISO14001 システム認証 >
https://www.holdings.toppan.com/ja/about-us/our-corporate-approach/iso/iso14001.html
独立保証報告書 P186参照 >
土壌・地下水汚染対応 P140参照 >

ISO14001:2015 のマネジメントサイクル



ISO14001 認証取得状況（2024 年度時点 61 システム 98 事業所）

TOPPANグループ ISO14001認証取得実績

事業（本）部/会社/事業所	認証機関	登録年月
TOPPAN（株）エレクトロニクス事業本部	JQA	1998.7
生活・産業事業本部　環境デザイン事業部〔TOPPAN建装プロダクツ（株）柏工場、幸手工場〕	GCC	2000.3
（株）リーブルテック〔本社および埼玉工場〕	JCQA	2001.7
（株）トッパンインフォメディア 福島工場〔滝野工場、相模原工場含む〕	JUSE	2001.11
TOPPANグループ 滝野サイト	JQA	2002.1
凸版物流（株）〔小豆沢サイト、あたごサイト、川口サイト、相模原サイト、沼津サイト、関宿サイト〕	GCC	2002.1
TOPPAN（株）情報コミュニケーション事業本部 在京サイト	SAI GLOBAL	2002.2
（株）トッパンパッケージプロダクツ 福崎工場〔トッパンプラスチック（株）福崎工場を含む〕	JQA	2002.7
図書印刷（株）	Intertek	2003.5
（株）トッパンパッケージプロダクツ 群馬センター工場	JQA	2003.7
（株）トッパンパッケージプロダクツ 水戸工場	GCC	2004.1
TOPPANコミュニケーションプロダクツ（株） 福山工場	GCC	2004.1
TOPPANエッジ（株） 八王子R＆Dセンター	JQA	2004.3
（株）トッパンコミュニケーションプロダクツ〔袋井〕	JQA	2004.8
（株）トッパンコミュニケーションプロダクツ〔玉名工場、鳥栖センター〕	JQA	2005.1
TOPPAN（株） 東日本事業部	GCC	2005.3
TOPPANホールディングス（株） 総合研究所	JQA	2005.5
TOPPAN（株） 北海道事業部〔札幌工場、千歳工場〕	GCC	2005.6
トッパンプラスチック（株） 幸手工場	SAI GLOBAL	2006.12
（株）トッパンパッケージングサービス〔嵐山工場、九州工場〕	JQA	2007.2
（株）トッパンパッケージプロダクツ 相模原工場	SAI GLOBAL	2007.3
（株）トッパンコミュニケーションプロダクツ〔大阪桜井工場、広島工場、名古屋センター〕	JQA	2007.4
TOPPAN（株） 西日本事業本部 九州事業部	GCC	2008.1
（株）トッパンエレクトロニクスプロダクツ 高知工場	BUREAU VERITAS	2008.2
（株）トッパンテクノ〔本社、関西支店〕	SAI GLOBAL	2009.3
（株）トッパンパッケージングサービス 袖ヶ浦ビバレッジ工場	SAI GLOBAL	2009.4
（株）トッパンパッケージプロダクツ 深谷工場	GCC	2010.3
TOPPAN（株） 中部事業部	JQA	2010.12
タマポリ（株） 群馬工場	JQA	2011.2
（株）トッパンコミュニケーションプロダクツ〔滝山工場、福生工場、城東センター、CP製造部、新潟工場、仙台センター〕	JQA	2011.9
タマポリ（株） 三田工場	JQA	2012.1
（株）T＆Tエナテクノ滋賀	JQA	2013.3
タマポリ（株） 栃木工場	JQA	2017.7
テクセンドフォトマスク（株）	JQA	2024.9

海外子会社 ISO14001認証取得実績

グループ会社	認証機関	登録年月
Tekscend Photomask France S.A.S.	LRQA	2000.10
Tekscend Photomask Round Rock Inc.	LRQA	2001.11
SIAM TOPPAN PACKAGING CO., LTD.	TUV	2002.4
Tekscend Photomask Chunghwa Inc.	SGS	2003.10
PT.TOPPAN PLASINDO LESTARI	LRQA	2004.11
InterFlex Group UK Head Office& England Facility	BSI	2004.12
InterFlex Group Scotland Facility	BSI	2004.12
Tekscend Photomask Korea Inc.	LRQA	2005.2
Tekscend Photomask Company Limited,Shanghai Xuhui	LRQA	2005.2
TOPPAN SENSING ELECTRONICS（SHANGHAI）CO.,LTD.	SGS	2007.2
Giantplus Technology Co., Ltd. Bade Plant T1	SGS	2008.1
TOPPAN Leefung Packaging（Shanghai）Co.,Ltd.	NQA	2008.7
TOPPAN Leefung Printing（Dongguan）Co., Ltd.	HKQAA	2009.3
Toppan Speciality Films Pvt. Ltd.	BSI	2009.5
TOPPAN Leefung Specialty Printing（Dongguan）Co., Ltd.	ZYC	2009.5
TOPPAN Leefung Printing（Beijing）Co., Ltd.	ZDHY	2009.11
TOPPAN Security Systems Pte. Ltd.	TUV	2010.8
Kunshan Giantplus Optronics Display Technology Co., Ltd.	SGS	2012.6
TOPPAN Leefung Label Printing（Dongguan）Co., Ltd.	CQC	2012.11
Giantplus Technology Co., Ltd. Hsinchu Plant	SGS	2013.3
Ortustech（Malaysia）Sdn.Bhd	BUREAU VERITAS	2014.9
GRAVITY GROUP INDUSTRY L.L.C	URS	2015.2
TOPPAN Leefung Packaging（Dongguan）Co., Ltd.	DEKRA	2016.5
Giantplus Technology Co., Ltd. Bade Plant T2	SGS	2018.5
TOPPAN DARUI PACKAGING（SHANGHAI）CO., LTD.	NQA	2022.8
TOPPAN Leefung Medical Material（Shanghai）Co., Ltd.	NQA	2022.8
Majend Makcs Co.,Ltd.	TUV	Initial Certification 2024

取り組み

環境教育

環境に関する社会の動向や、各年度における環境活動の重点項目などを踏まえ、環境リテラシー向上に向けた施策を充実させています。

実施内容は階層別研修、選択研修、内部監査員研修、全社員を対象としたeラーニングがあります。階層別研修では、集合研修やeラーニングを実施しています。

環境教育の実績(2024年度)

教育・研修名	受講者数
新入社員研修「一般環境教育」(教育)	449名
eラーニング「TOPPANグループのサステナビリティ(持続可能性)への取り組み」	27,443名
eラーニング「2024年度環境部門担当者教育」	779名
TOPPANチャレンジスクール(15コース)	50名
TOPPANビジネススクール(6コース)	421名
「内部環境監査員研修」プログラム	181名

環境コミュニケーション

TOPPANグループ内外への啓発活動や地域社会との共生活動を通して、ステークホルダーとともに環境に取り組む意識を共有する活動が「環境コミュニケーション活動」です。産官学民とのコラボレーション、Webサイトでの情報開示、近隣住民への環境活動報告、展示会への出展、環境コンソーシアムへの参加などの活動を展開しています。

従業員へのインセンティブ

気候変動に関するインセンティブとして、従業員向けにはエコガード表彰制度があります。本制度は、環境関連の温室効果ガス排出量削減を含む環境負荷削減目標への達成貢献に対して、金銭的インセンティブを付与する制度です。

イニシアチブへの参画と外部との協働

● 考え方

TOPPANグループはサステナビリティに関する国内外の団体やイニシアチブ、ステートメント等に積極的に参画・賛同し、持続可能な社会の実現に向け協働活動に取り組んでいます。

● イニシアチブへの参画について

TOPPANグループは、1990年代に環境保全への意識が地球規模で高まったことを受け、1992年環境保全活動の基本理念として「凸版印刷地球環境宣言」を定め、活動を推進してきました。2009年4月には、この地球環境宣言をTOPPANグループ全体の活動の基本理念、現在の「TOPPANグループ地球環境宣言」へと改め、国内・海外の各拠点において、より積極的に地球環境保全へ取り組むこととしました。気候変動に対しては、2019年2月にSBT認定を取得し、パリ協定の目標を達成するために、温室効果ガス排出削減を推進しております。2021年には「トッパングループ環境ビジョン2050」を策定し、2050年までのScope1+2および3における温室効果ガス排出の実質ゼロを目指すとともに、当社のSDGs全社活動マテリアリティ「環境配慮・持続可能な生産」のKPI(Key Performance Indicators)を見直し、「TOPPANグループ2030年度中長期環境目標」として新たな数値目標を設定しました。また、「TOPPANグループ環境ビジョン2050」では脱炭素のみならず、生物多様性への貢献、資源循環社会への貢献、水の最適利用についても目標を設定し、環境課題全般への取り組みを強化しています。

環境課題の解決に向け、当社国内・海外のグループやバリューチェーンだけでなく、外部団体等と協働、環境イニシアチブの提言に賛同して情報開示に取り組み、より広い範囲に活動を拡大する事が重要と考えています。

気候変動イニシアチブ(2025年4月現在)

Science Based Targets(SBT)
https://sciencebasedtargets.org/

気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)
https://www.ifrs.org/sustainability/tcfd/

GX-League
https://gx-league.go.jp/

その他イニシアチブ(2025年4月現在)

国連グローバルコンパクト
https://www.unglobalcompact.org/

循環経済に関するイニシアチブ

クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス
https://cloma.net/

循環経済パートナーシップ
https://j4ce.env.go.jp/

サーキュラーパートナーズ
https://www.cps.go.jp/

自然資本・生物多様性に関するイニシアチブ

自然関連財務情報開示タスクフォース(TNFD)
https://tnfd.global/

生物多様性のための30by30アライアンス
https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/

経団連　自然保護協議会
https://www.keidanren.net/kncf/

経団連　生物多様性宣言イニシアチブ
https://www.keidanren-biodiversity.jp/

企業と生物多様性イニシアティブ
https://jbib.org/